

平成25年11月20日

山口市長 渡辺 純忠 様

徳地地域づくり協議会

会長 板垣 幸男

徳地地域交流センター・徳地総合支所の早期建設要望書

晩秋の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、地域交流センターは、徳地地域住民にとって文化・スポーツ等、生涯学習推進の活動拠点であると共に、地震や風水害等による災害時には、地域住民の避難及びその誘導等の要となる施設でなければなりません。

現在の徳地地域交流センター（徳地山村開発センター）は、建設から40年が経過しており、現状の機能では、地域住民ニーズを十分満たすものではなく、安心・安全に活用できる施設とは言えません。

山口市では、現在、老朽化した地域交流センターの建て替えを順次進めておられますが、徳地地域交流センターにつきましても早急な整備が必要と考えております。

更に、徳地総合支所に至っては、建設から52年が経過しており、耐震性に大きな問題を抱えていることから、安心して行政サービスを提供できる状況にありません。

地域住民が市の公共施設を利用する場合、安心して利用できる施設であることが、行政の信頼を更に強固にしていくものと確信しており、地域交流センター・総合支所の早期建設を要望いたします。

また、建設に際しましては、高齢社会や人口減少が著しい現状にご配慮いただき、公共的機能が一元的に配置され、ワンストップサービス化など地域住民にとって利便性の高い施設となるよう要望いたします。

財政状況等厳しい折とは存じますが、上記の状況をご賢察いただきまして、徳地地域住民が安心して利用できる地域交流センター・総合支所の早期建設、公共的機能の適正配置につきまして、特段のご配慮を賜りたく、徳地地域住民の総意を代表し要望いたします。